**資料①　指導計画作成例　（平成２９年度研修講座　小樽市立稲穂小学校　山田晃弘　教諭）**

教科書の手引きや指導書をもとにシンプルに作成！

◯単元名　～第５学年～

【読む】　筆者の考えの進め方をとらえ、自分の考えを発表しよう

　　　　～筆者が伝えたかったことをとらえよう。構成や表現から、要旨をまとめて発表しよう。～

単元のねらいを明確に！

教科書の記載に注目！

指導目標は明確に！

学習指導要領や指導書を確認する

◯題材名　「生き物は円柱形」

◯指導目標

◎要旨を捉えて自分の考えを明確にしながら読み、筆者の考えや文章の書き方についての感想を発

表し合って、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。

・例の挙げ方や文末表現の役割について理解することができる。

ねらいの記載

自分の言葉や指導書の文言

言語活動

要旨をまとめ、自分の考えをもとう！

指導計画【７時間扱い】

|  |  |
| --- | --- |
| 時間 | 学　習　内　容 |
| １ | ◎教材文「見立てる」に興味をもち、今回の学習活動の見通しをもつことができる。課題の記載子ども達が理解できるもの課題：「見立てる」を音読し、初発の感想をもとう！・一人５回以上音読する。学習活動の記載より具体的なもの・感想を書き、交流する。・単元の見通しをもつ。・「要旨」や「要点」の意味を確認する。まとめの記載課題との整合性に注意まとめ：形式段落の要点をとらえ、要旨をまとめよう！ |
| ２ | ◎教材文「見立てる」の各形式段落の要点を考え、要旨を　まとめる。課題：要点を出し、要旨をまとめよう！対話的な学びの記載話合い活動を意図的に入れる・要点のつくり方の確認をする。・各形式段落の要点をグループで作成する。・各形式段落の役割を考える。振り返りの記載内容や学び方の振り返り・一番伝えたい段落を考え、要旨をまとめる。・学習を振り返る。まとめ：筆者は（　　　　　　　　　　）ということを具体的な（　　　　　　　）の例をあげながら説明している。 |

教材研究

要旨をまとめるためには、各形式段落の要点をまとめる必要がある！

言語活動

要旨をまとめ、自分の考えをもとう！

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 時間 | 学　習　内　容 | 評価 |
| ３ | ◎教材文「生き物は円柱形」の大体の内容を捉えることができる。課題：大体の内容をとらえよう！・言葉の意味を確認しながら音読をする。・形式段落を分ける。・内容を書き表す。まとめ：筆者の一番伝えたいことは最後に書いてありそうだ！ | 【関】進んで２回音読している。【読】本文の重要な語句を用いて大体の内容を書き表している。評価の記載Ｂ評価、より具体的な言葉、一単元一領域 |
| ４５ | ◎段落の要点をまとめ、要旨にふれながら文章構成を理解することができる。課題：本文の内容と構成をとらえよう！・各自で各形式段落の要点をまとめ、自主的に交流する。・文章全体を「初め」「中」「終わり」や「中」を前半・後半に分ける。・各形式段落の役割を考える。・形式段落④と⑤は必要かどうかグループで考える。まとめ：筆者は自分の考えを円柱形のよさの具体例や反論をもちいて説得力のある説明をしている。 | 【関】主体的な学びの記載子ども達の自分から進んで学ぶ姿をイメージ自ら進んで友達と考えを交流させている。【読】文中の重要語句を理解しながら読んでいる。【読】対話的で深い学びの記載話合い活動の設定教材の本質に迫る活動筆者の構成をとらえている。 |
| ６ | ◎要旨を捉えることができる。課題：要旨を書きまとめよう！・要旨を１５０字以内でまとめる。・書いたものを読み合い、評価する。まとめ：筆者の一番伝えたいことを工夫して表現している。 | 【関】相手のよさを認めながら要旨をまとめている。学んだことを活用学んだ構成を活用して実際に書き表す。【読】内容の中心を理由を明確にしながら書き表している。 |
| ７ | ◎教材文を読み、自分の考えをもつことができる。課題：筆者の考えや考えの進め方に対して自分の考えをもとう！・「共感」「疑問」などをノートにまとめる。・筆者の「考え」や「考えの進め方」について自分の考えをまとめる。まとめ：筆者の考えに対して◯◯だと思う。なぜなら△△だからだ。 | 【関】学んだことを振り返りながら自分の考えを表現している。【読】観点に対しての考えを明確にして表現している。 |